



# こもれび

2017年11月号

No.278

《支部連絡先》

支部長 浅田良一

☎048-813-2088

Eメール rickyasada@yahoo.co.jp

【 山 行 計 画 】

“山行中の事故はすべて自己責任です。安全対策は周到に！”

NO	日付	目的地	グ	係	備考
1361	10/25(水)	山梨・西沢溪谷	2	和田(香)	台風のため 延期
1363	10/28(土)	奥武蔵・武川岳	3	清水(順)	
1345	10/29(日)	静岡 三島・三島スカイウォーク & 中郷温水池	1	渡辺	9/3より日 程変更
1364	11/03(金)	武蔵五日市・幸神尾根～金毘羅 尾根	3	清水(順)	本部合同
S-75	11/4(土)	大菩薩・鶴寝山北尾根	4	土金	
1366	11/09(木)	大月 藤野・宝峰～鉢岡山	2	益田	
1367	11/11(土)	秩父・皆野アルプス	2	浅田	
1368	11/16(木)	奥多摩・笹尾根シリーズ③	3	清水(順)	
1365	11/18(土)	茨城 日立・高鈴山～神峰山	2	和田(香)	11/5から日 程変更
1369	11/18(土)	武蔵・スケッチハイク 加須はな さき公園 鷲宮神社	1	松崎	
1359	11/19(日)	奥多摩・戸倉三山(その1)	3	床次	10/15より 日程変更

1371	11/25(土)	奥多摩・御前山	4	清水(博)	
1372	11/25(土)	埼玉 越生・越辺川野鳥観察	1	石田	本部合同・ 日程変更
1333	11/26(日)	箱根・歴史の道ハイク⑰(湯坂路)	2	倉重	6/30 延期実施
1373	12/09(土)	秩父・二子山～志賀坂諏訪山	4	高田	日程変更・ 本部合同
1374	12/07(木)	秩父・秩父三十四観音霊場巡り③	3	浅田	
1375	12/10(日)	茨城 笠間・吾国山～難台山	4	清水(順)	本部合同
1376	12/17(日)	忘年山行 秩父・吉田元気村	2	浅田	
1377	12/24(日)	奥武蔵・カバ岳～丸山	4	染谷	行先変更
1378	12/27(水)	千葉 鋸南・水仙ロードウオーキング	2	青木	
1379	12/29(金)	秩父・石間山稜～漆木山	3	高田	本部合同・ バス
1380	01/06(土)	東京 亀戸・亀戸七福神めぐり	1	倉重	
1381	01/11(木)	奥武蔵・新年山行(高畑山～倉岳山)	3	浅田	
S-76	01/13(土)	奥武蔵・笠山～リュウゴツパナ(竜ヶ鼻)	3	土金	
1382	01/14(日)	逗子 葉山・三浦アルプス	3	西川	<b>2018,2,4 に延期</b>
1383	01/18(木)	秩父・秩父三十四観音霊場巡り④	4	浅田	
1384	01/20(土)	高尾・鷹取山	2	桶川	
1385	01/28(日)	秩父 長瀬・宝登山(蛭梅巡り)	2	和田(香)	

**グ：新ハイキングクラブ 山行グレード基準**

※山行に参加される方は申込み時に備忘のため、上記の山行計画 NO に印を付けてください。例会時での申込み以外は、記載の申込み連絡先に必ず連絡してください。

《個人情報の取り扱いについて》

※山行申込に当たり係が取得いたしました個人情報、山行以外の目的には使用いたしません  
が、会報での山行報告に参加された方の名前は掲載いたしますのでご了承ください。

・追加山行は会員のどなたでも実施希望の2ヶ月前に委員会に提出し承認を受けることができます  
ので、どしどし提案をお願いいたします。

## ご 連 絡 ・ ご 報 告

### 《 11月運営委員会・例会 》

- ・運営委員会 11月14日(火) 18:30~20:00 場所:常盤公民館 2F 会議室
- ・例 会 11月28日(火) 18:30~20:00 場所:パルコ10階  
浦和コミュニティセンター第14集会室

### 《 9月例会出席者 》

- ・開催日 9月26日(火) 18:30~19:50
- ・出席者 52名 出席率 54.2% (例会時会員数96名)

### 《 臨時運営・山行委員会議事録 》

日時 10月3日(火) 18:30~19:30  
場所 常盤公民館会議室  
出席者 浅田良一、石田 徹、染谷久士、松崎忠央、床次泰文、清水 博、黒田拓司  
議 題 1. H30.2~7月山行計画案最終調整(承認案件)

#### 2. 「新ハイ本部の今後について」

##### 浦和支部の対応案 (承認案件)

**\*新ハイの支部から脱退し、2018年1月から新しいクラブ名で再スタートする。**

なお、新ハイ(本部)会員への入会は各自の判断に任せる。

＜参考資料＞

- ・「新ハイキングクラブの今後について」浦和支部アンケート結果  
概要別紙 (H29年10月3日付)
- ・「新ハイキング社」の今後について  
概要別紙 (H29年10月24日付)

## 《 入 会 員 の ご 紹 介 》

9月入会者 荒井百合さん さいたま市緑区  
保谷 英津子さん 川口市  
10月入会者 渡辺啓子さん さいたま市北区  
堀江光夫さん さいたま市緑区

(10月例会時 会員数 100名)

# 山 行 案 内

◇1361 山梨・西沢溪谷ハイク 一般向き

※森林浴のスポットで、紅葉の溪谷美(清流と数多くの滝)を眺めながら歩きましょう!

期 日 10月25日(水) 申し込みを締め切りました。

実歩行 約4時間

費 用 約7,400円(浦和駅起点～山梨市駅・指定席ジパング利用時の電車代往復、  
現地バス代往復)

集 合 新宿駅中央本線10番ホーム7号車付近(係は6時49分浦和発湘南新宿  
ライン(5番線)最後尾車両に乗車)

コース 浦和駅6:49(大宮発6:43)＝新宿駅7:15/30(中央本線・特急あずさ3号)  
＝山梨市駅8:58/9:12＝(西沢溪谷行き・市営バス)  
＝西沢溪谷入口バス停(高度約1100m)10:10/15－溪谷入口10:20/30(トイ  
レ)

－三重の滝11:20－(途中、昼食休憩20分)－竜神の滝12:00

－七ツ釜五段の滝12:40/50－溪谷終点・展望台(高度約1370m)13:10/20

－大久保沢14:00－西沢溪谷入口14:45/50－溪谷入口バス停14:55/15:10

＝山梨市駅16:14/20＝(特急かいじ118号)

＝新宿駅17:51/18:05(湘南新宿ライン・小金井行き)＝浦和駅18:33(解散)

地 図 係が用意。

申 込 和田 香まで。例会または携帯090-2758-7803、Mail wkaoru@jcom.home.ne.jp

備 考 ①高度地域、且つ低温時期につき、要「防寒対策」。

②紅葉時期の中央本線は混雑(行きは千葉始発)、且つ乗り換え時間短いの

「往復とも指定席(往復で+約1000円)」を原則

「往復とも7号車の1～10列」を早めに購入して下さい。

(天気との兼ね合いで難しいですが、直前だと売り切れ可能性大です!)

③バス代支払(片道900円)は後払い・現金のみ、混雑予想に付き

「丁度の金額を事前準備」が望ましいです。

④行き・溪谷道は狭く一方通行、且つ一部岩の道や階段あり(帰りは普通の道、  
往復総歩行・約10km)。

⑤「弁当類、水、雨具等」用意。

⑥雨天等中止の場合、係が23日(月)20時までに連絡します。

◇1363 奥武蔵・武川岳(1,052m) 一般向き

※登山口の生川までタクシーで行き、妻坂峠を経て最短距離で登ります。

期 日 10月28日(土) 雨天中止

実歩行 約5時間

費 用 約2,500円(南浦和から)

集 合 南浦和7:06発(府中本町行き)前2両目車内、または西武線横瀬駅9:30

コース 南浦和7:06=新秋津7:26-秋津7:36=飯能8:06/28=横瀬9:24=(タクシー)  
=生川520m-妻坂峠-武川岳1,052m-前武川岳-山伏峠-長岩峠-小高山  
-正丸駅290m-飯能=秋津-新秋津=南浦和

地 図 昭文社 奥武蔵・秩父

申 込 清水順子まで。例会時又はTEL 048-726-1595

備 考 ヘッドランプを忘れずに。

◇1345 静岡 三島・三島スカイウォーク&中郷温水池 一般向き

※日本最長の大吊橋と、せせらぎの街三島をあるきませんか。

日 時 10月29日(日) 雨天中止 (9月3日より日程変更)

実歩行 4時間

費 用 約11,000円(大宮起点交通費、みしまるきっぷ スカイウォーク入場券)

集 合 東海道新幹線 7:56発こだま637号・2号車内(自由席)

コース 東京7:56(こだま637号)=8:52三島9:15=(東海バス)=9:43スカイウォーク  
=(東海バス)=楽寿園前-中郷温水池-三嶋大社-三島駅(下山講)解散

申 込 渡辺千恵子まで。例会時またはTel 080-3583-0675

地 図 簡単なものを係が用意します。

備 考 ・スカイウォーク展望デッキで早目のお昼を考えています。

・ショップに軽食やドリンクの販売もありますが、簡単な昼食をお持ち下さい。

・ジパング利用の場合は往復で購入(新幹線は自由席)。

◇1364 武蔵五日市・幸神尾根~金毘羅尾根 一般向き強

※幸神尾根は眺望こそ期待できませんが、その分静寂さがあり金毘羅尾根と合わせて歩きがいのある尾根になります。

期 日 11月3日(金、祝) 雨天中止

実歩行 約6時間

費 用 約2,000円(南浦和から)

集 合 南浦和6:57発(府中本町行き)前2両目車内、または武蔵五日市駅改札口8:20

コース 南浦和6:57=西国分寺7:25/31=立川7:37/44=武蔵五日市8:16(190m)  
-小机-深沢山450m-真藤の峰543m-梵天山607m-白石山631.7m

地 図 一金毘羅尾根－南沢山 573m－武蔵五日市＝立川＝西国分寺＝南浦和  
申 込 2万5千 五日市・武蔵御岳、新ハイ誌 No. 698号 P82 参照  
備 考 清水順子まで。例会時、または Tel 048-726-1595  
雨具、防寒具、ヘッドランプを忘れずに。

◇S-75 大菩薩連嶺・鶴寝山北尾根 やや健脚向き

※大月市の秀麗富嶽十二景第5番の奈良倉山へシオジの森ふかしろ湖側から登り、武田信玄の息女松姫ゆかりの地を歩きませんか。紅葉が見頃かも・・・

期 日 11月4日(土)

実歩行 約6時間30分(休憩を含む)

費 用 5,500円(タクシー・バス代を含む)

集 合 JR中央本線猿橋駅改札付近 8:20

コース 猿橋駅＝深城ダム管理事務所－釜入沢橋(奈良倉山南尾根取付)

－奈良倉山(△1,348.9m(秀麗富嶽十二景第5番))－松姫峠

－鶴寝山(1,358m)－浅間神社奥の院－小菅の湯バス停

復路は小菅の湯到着時間により上野原駅又は奥多摩駅へ臨機に対応する

地 図 1/25000地形図：七保(昭文社地図 奥多摩)係が用意します。

申 込 土金真人まで。例会時または、Mail techno52940367@kvp.biglobe.ne.jp

備 考 ・熊スズ(念のため)、コンパス・高度計お持ちの方は持参下さい。

・行動中の時間帯(9:00～15:00)の降水確率が40%以上は中止にします。

・任意保険加入者に限る。

◇1366 大月 藤野・宝峰～鉢岡山 一般向き

※秋晴れのいい日に前道志の低山をゆっくり登ります。

期 日 11月9日(木) 雨天中止

実歩行 3時間30分

費 用 約2,600円(2,300円+バス代)

集 合 南浦和駅武蔵野線・府中本町行きホーム 前2両目付近 9時10分(16分発)

コース 藤野駅(10時31分着・バス40分発)＝金剛山登山口－金剛山－日連山

－宝峰－鉢岡山－赤沢バス停＝藤野駅

地 図 係が用意いたします。

申 込 益田光男まで。例会時または、Tel 048-875-2161 (080-6738-1941)

◇1367 秩父・皆野アルプス 一般向き

※紅葉が始まる11月の関東の低山、晩秋の皆野アルプスをお楽しみませんか。

期 日 11月11日(土) 雨天中止  
実歩行 4時間15分  
費 用 約3,400円(浦和起点)  
集 合 秩父鉄道皆野駅 8:40/バス 8:45 に乗車しますので遅れないこと。  
コース 浦和 6:45=熊谷 7:32/41(秩父鉄道)=皆野 8:35/45(バス)  
=秩父華厳前 9:12/30-天狗山 10:45-札立峠-破風山 11:40/12:10(昼食)  
-ふれあいの道分岐 12:35-前原山-大淵登山口 14:00-皆野 14:25/15:30  
or 15:02 or 15:31(秩父鉄道)=熊谷=浦和  
地 図 簡単な物を係が用意します。  
申 込 浅田良一まで。例会時、または Tel 048-813-2088 or メール  
備 考 山行当日の連絡先 090-3963-54818(浅田)

◇1368 奥多摩・笹尾根シリーズ③ 浅間峠～生藤山～連行峰 一般向き強

※笹尾根 3回目 3/23の再山行です。紅葉が良い時期かな！

期 日 11月16日(木) 雨天中止  
実歩行 約5時間30分  
費 用 約3,200円(JR、バス代)  
集 合 南浦和 6:38 発(府中本町行き)前2両目車内  
コース 南浦和 6:38=西国分寺 7:07/12=高尾 7:41/47=上野原 8:05/30=(バス)  
=8:52 新山王橋-浅間峠-熊倉山-生藤山-連行峰-山の神  
-和田 15:47or17:10=(バス)=藤野=高尾=西国分寺=南浦和  
地 図 当日配布します。  
申 込 清水順子まで。例会時、または Tel 048-726-1595  
備 考 雨具、防寒具、ヘッドランプを忘れずに。

◇1365 茨城 日立・高鈴山～神峰山 一般向き

※茨城県・日立市の山2つ縦走、そして「パワスポ神社参拝、日鉱記念館の見学」と盛沢山！

期 日 11月18日(土)  
実歩行 約3時間30分(所要時間 約5時間)  
費 用 約7,000円(JR浦和駅～日立駅(上野～日立駅は往復特急指定席、  
ジパング利用電車代、現地バス代往復等合計)  
集 合 JR上野駅常磐線特急(16・17番線)6号車付近 6:45  
コース 浦和駅 6:17(大宮発 6:10)=上野駅 6:37/7:00(特急ひたち1号)=日立駅 8:34  
-日立駅バス停 8:37/40=御岩神社前バス停 9:15-御岩神社 9:20/40(参拝)  
-表・裏参道合流点 10:00-御岩山(492m) 10:20/30-玉簾分岐 10:50  
-高鈴山(623m) 11:10/30(昼食)-玉簾分岐 11:45-御岩山 12:00  
-神峰山(587m) 12:50/13:05-日鉱記念館 13:50/15:10(見学)  
-記念館前バス停 15:15/26=日立駅 15:52/16:26(特急ときわ 84号)  
=上野駅 18:07(解散)

- 地 図 係が用意。
- 申 込 和田 香まで。例会または携帯 090-2758-7803、  
Mail wkaoru@jcom.home.ne.jp
- 備 考 ①常磐線特急（ひたち／ときわ）は「全席指定席のみ」ですので、  
事前購入願います（往復とも、原則 6 号車 2～10 列）
- ②電車代：浦和駅～日立駅往復約 5800 円（ジパング利用時）、  
現地バス代（後払い現金のみですので、原則丁度金額での事前準備がベター  
行き 560 円、帰り 440 円）
- ③登山入口にある御岩神社は「神様の数が何と 188 柱、日本有数の  
パワースポット」として有名。
- ④最終立ち寄りの日鉱記念館（無料）は「日立・日産グループ、  
および日立市発展の基礎」となった日本有数の銅山記念館です。
- ⑤「弁当類、水、雨具等」用意。
- ⑥**締め切り、11 月 12 日。雨天等中止の場合のみ、係が 16 日（木）  
20 時までに連絡します。**

◇1369 武蔵・スケッチハイク 加須はなさき公園・鷲宮神社 軽ハイキング

※秋風薫るはなさき公園で、イチョウ並木や木々の紅葉をゆっくり描きましょう。

- 期 日 11 月 18 日（土） 雨天中止
- 実歩行 約 2 時間
- 費 用 約 1,100 円（大宮起点）
- 集 合 大宮駅 8 時（9 番線宇都宮線ホーム前 3 両目付近）8:05 発宇都宮行き乗車予定  
久喜着 8:25 乗り換え～東武線 8:41 館林行き 花崎着 8:48
- コース 花崎駅－はなさき公園（イチョウ並木・ふるさとの森）－鷲宮神社－鷲宮駅  
－久喜駅（乗り換え）－大宮駅
- 地 図 簡単なものを係が用意します。
- 申 込 松崎忠央まで。例会時、または Tel 048-665-4425

◇1359 奥多摩・戸倉三山(その1) 一般向き強

※戸倉三山は一度に縦走すると約 7 時間かかります。今回はその1として二つの山を。

- 期 日 11 月 19 日（日） 雨天中止
- 実歩行 約 4 時間半
- 費 用 約 2,700 円（南浦和起算交通費）
- 集 合 武蔵野線 南浦和駅 7 時 18 分発府中本町行き前から 2 両目車両内
- コース 南浦和 7:18＝西国分寺 7:47/51＝立川 7:56/8:11＝拝島 8:21  
＝武蔵五日市 8:48/9:00＝笹平 9:35－ヨメトリ坂－市道山－白杵山  
－グミ尾根－荷田子峠－荷田子＝武蔵五日市＝立川＝西国分寺＝南浦和
- 地 図 簡単なものは係が作成します。
- 申 込 床次泰文まで。例会時または Tel 048-432-2908



- 備考 1) 市道山～臼杵山間は、かなりアップダウン有り。  
2) 下山時、時間的余裕があれば“瀬音の湯”で一浴も。(900 円/3 時間)

◇1371 奥多摩・御前山 やや健脚向き

期 日 11 月 25 日(土)

実歩行 5 時間 30 分

費 用 約 5,000 円

集 合 奥多摩駅 8 時 30 分 (8:35 発のバスに乗ります)

コース 奥多摩駅＝奥多摩湖－サス沢山 (大ブナ尾根)－御前山－鞆口山  
－鋸山 (鋸尾根)－奥多摩駅

地 図 各自で用意してください。

申 込 清水 博まで。例会時、または Tel 090-3689-0041

- 備考 ・雨天、強風等でコンディションが悪い場合は中止します。  
・念のためヘッドランプを用意してください。

◇1372 埼玉 越生・越辺川野鳥観察 軽ハイキング 本部合同

※日本野鳥の会協力シリーズ。冬支度の野鳥を観に行きます。解散後、希望者で割安のユズ、梅干を買いに行きます。

期 日 11 月 25 日(土) 雨天時不参加自由

実歩行 約 2 時間 30 分

費 用 約 1,400 円(大宮起点交通費)

集 合 越生駅 9 時 10 分

コース 越生－越辺川－越生

地 図 2 万 5 千 越生

申 込 石田 徹まで。例会時または、片はがき〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区  
中川 1010-17

◇1333 歴史の道ハイク Part⑮ 箱根・湯坂路(鎌倉古道) 一般向き

※歴史を刻む峠道。「伊勢物語」の在原業平や「十六夜日記」の阿仏尼ほか鎌倉時代以降の  
武将なども歩いた歴史の道。箱根の人気ハイキングコースを楽しみましょう。

期 日 11 月 26 日(日) 雨天中止

実歩行 3 時間 30 分 (歩く距離 6.4km)

費 用 4,200 円 (JR 休日お出かけパス ¥2,670、小田急 ¥620、箱根湯本＝湯坂路 ¥730)

集 合 箱根登山鉄道・箱根湯本駅改札口 9 時 30 分

(大宮 6:56＝(上野東京ライン小田原ゆき)＝浦和 7:04＝8:56 小田原 9:13  
＝箱根湯本 9:28) (係・倉重は、浦和駅から 2 号車に乗車いたします)

箱根湯本 9:55＝(箱根登山バス)＝湯坂路入口 10:20

コース 湯坂路入口 10:30－鷹ノ巣城跡 11:00－11:30 浅間山(昼食)12:00  
－大平台分岐 13:00－湯坂山城址 14:00－箱根湯本 15:00 解散

地 図 散策資料と地図は係が用意  
申 込 倉重裕一まで。例会時または Tel/Fax 048-822-2470  
Mail y-9ra4ge@jcom.home.ne.jp  
備 考 雨具、ヘッドランプを必ず持参ください。

◇1373 西秩父・二子山～志賀坂諏訪山(埼玉 100 山) 本部合同・バス

※両神山に対峙する壮絶な岩峰で知られる二子山に登頂し、埼玉百山の諏訪山まで縦走します。  
岩場が多いコースです。

期 日 12月9日(土)

実歩行 6時間

費 用 4,000円(貸切バス代、保険代、雑費)

集 合 熊谷駅南口:7時30分、寄居駅北口:8時00分、西武秩父駅:9時00分

コース 熊谷＝寄居＝西武秩父＝坂本－股峠－二子山西岳－魚尾道峠－諏訪山  
－志賀坂峠＝西武秩父＝寄居＝熊谷

地 図 山と高原地図 21 西上州(昭文社)

申 込 高田良一まで。例会時または、携帯 080-5527-7233、  
E-mail rt340629@yahoo.co.jp

◇1374 秩父三十四観音霊場巡り 3 一般向け強

※霊場巡り三回目。少しずつお寺とお寺の間が長くなってきます。

期 日 12月7日(木) 雨天中止

実歩行 約5時間(約14.5km)

費 用 約3,500円

集 合 南浦和駅・西国分寺方面プラットフォーム前より2両目7:05集合、現地集合可

コース 南浦和7:15＝新秋津7:36/46＝所沢7:49/51

＝西武秩父8:59/9:04(小鹿野行きバス)＝#20 入口9:21

－#20 岩之上堂9:30/50－0.9km#21 観音寺10:05/25

－1.4km#22 童子堂10:50/11:10－1.4km#23 音楽堂11:35/昼食12:05

－3.5km#24 法泉寺12:55/13:15－2.9km#25 久昌寺13:55/14:10

－3.0km#29 長泉院14:55/15:10－1.0km 浦山口15:25/33(秩父鉄道)

＝熊谷16:54/17:16＝浦和17:50

なお、熊谷経由で行く人、浦和6:31＝熊谷7:17/7:38(秩父鉄道)

＝秩父8:46/9:11(上記小鹿野行きバスに接続)

地 図 簡単な物を係が用意します。

申 込 浅田良一まで、例会または Tel 048-813-2088

備 考 交通費は西武線使用の方が安い。

◇1375 茨城 笠間・難台山～吾国山 一般向き 本部合同

※自然林の尾根を歩くコースです。

期 日 12月10日(日) 雨天中止  
実歩行 約5時間  
費 用 約4,500円(JR、タクシー代)  
集 合 浦和7:04発前2両目車内  
コース 浦和7:04=上野7:26/39(6番線、常磐線勝田行き)=岩間9:14  
=(タクシー15分)=団子石峠-難台山-道祖神峠-吾国山-福原=小山  
=浦和  
地 図 当日配布します。  
申 込 清水順子まで。例会時またはTel 048-726-1595  
備 考 雨具、防寒具、ヘッドランプを忘れずに。

◇1376 忘年山行 秩父・吉田元気村 一般向き

※初冬の秩父の瀟洒な円形BBQ場で本年の山行と来期の抱負を語らしましょう。

期 日 12月17日(日)  
費 用 約5,000円  
集 合 上尾駅西口(西口駐車場前)7:20  
コース 上尾7:30=桶川北本IC=花園IC=長瀨=吉田元気村10:30  
山行案 合角ダム散策、毘沙門水場、日尾城址、観音山等。  
12:00より親睦会(BBQ,うどん、豚汁あり、余興)、入浴無料  
15:00あと片づけ&帰路。上尾駅着18:30頃  
申 込 浅田良一まで。例会時またはTel 048-813-2088  
準 備 運営委員で準備のため飲食(材料&酒、箸、食器)関係は不要。

◇1377 奥武蔵・カバ岳～丸山 やや健脚向き

※冬枯れの低山歩きを楽しみます。カバ岳は荻場坂峠から大野峠の尾根上の小さなピークです。  
手前に小さな岩場がありますが一般路なので安心して歩けます。

期 日 12月24日(日)  
実歩行 6時間30分  
費 用 1,600円(南浦和起点)  
集 合 西武線正丸駅8時30分  
コース 南浦和6:47=新秋津7:07-秋津7:17=所沢7:20/30  
(最後尾・池袋寄りにご乗車ください)=正丸8:29-旧正丸峠-虚空蔵峠  
-田久保-カバ岳-大野峠-丸山-芦ヶ久保駅(16:00頃)=各自最寄駅  
地 図 昭文社:奥武蔵 地形図:正丸峠 原市場  
申 込 染谷久士まで。例会時または携帯090-2668-5943  
Mail:hisashi,genki@ezweb.ne.jp  
備 考 陽が短いのでヘッドランプを必ず持参の事。

◇1378 千葉 鋸南・水仙ロードウオーキング 一般向き

※香り高いニホンスイセンが咲く道を、歩きましょう。

期 日 12月27日(水)  
実歩行 往復2時間30分のところ、4時間位でゆっくり歩きます。(お昼休憩含)  
費 用 約5,000円  
集 合 JR大宮発6:26(上野東京ライン(高崎線)・熱海行6両目先頭付近)  
コース 東京着6:59-7:15発(京葉線特急わかしお1号自由席1番線)  
- 曾我着7:52/55発(内房線・館山行5・6番線)=保田駅着9:13  
- 江月水仙ロード入口-民俗館-水仙広場-江月山頂-保田駅14:08  
=大宮17:10分を予定  
地 図 コースパンフレットは、係が用意します。  
申 込 青木道子まで。例会時、またはMail aokimichi845k@jcom.zaq.ne.jp  
備 考 例年12月17日頃から水仙祭りが行われていて、コースに売店、トイレ、  
ベンチ等が用意されています。少しの雨なら予定通り行いますが  
中止の場合は連絡致します。

◇1379 西秩父・石間山稜～漆木山 一般向き強 本部合同・貸切バス

※西秩父にある静かな山稜を縦走します。ほとんど人が歩いた記録の無い、道なき山稜をたどる  
バリエーションハイキングです。

期 日 12月29日(金)  
実歩行 5時間  
費 用 5,000円(貸切バス代、保険代、雑費)  
集 合 大宮駅東口 埼玉りそなBK前:7時30分  
コース 大宮=石間戸-石間山稜-漆木山-漆木=川越=大宮  
地 図 1/2.5万図 長又  
申 込 高田良一まで。例会時または、携帯:080-5527-7233、  
E-mail rt340629@yahoo.co.jp

## 山 行 報 告

◇1352 埼玉・北本自然観察園野鳥観察 係:石田 徹

期 日 9月30日(土) 晴れ時々曇り  
参加者 ◎石田 徹、山崎 忠、○野澤六治、野澤瑛子、松本文雄、清水順子、小棚木 魁、  
青木道子、○小林善行 計9名 本部22名 合計31名

費用 1,000 円

コース 北本駅 8:30＝北本自然観察公園前 8:50－北本自然公園 9:05/20  
－公園内探鳥 11:50/12:30－北本散策 12:50－北本駅 15:00

天気に恵まれ19種類の野鳥を確認。カワセミの池へのダイブ。ノスリのカラスとの空中戦は、見応えがあった。北本散策で

は栗、梨を購入。ぶどうは無償で園主よりいただき、得した気分となった。

(石田 記)

◇1353 信州 佐久・南八ヶ岳 編笠山～権現岳 係:黒田拓司

期 日 9月30日(土)～10月1日(日)

参加者 ◎黒田拓司、○染谷久士、桶川和子、塩崎孝壽、神庭和子、渡辺 千恵子、熊谷裕子 計7名

費用 10,160 円＋小淵沢往復 JR

コース 1日目 小淵沢駅 9:53(タクシー)－観音平登山口 10:24－雲海 11:25  
－押手川分岐 12:00/26(昼食)－編笠山 14:35/15:00  
－青年小屋 15:30 宿泊

2日目 出発 6:30-のろし場 7:17-ギボシ-権現岳 8:26/50-三ツ頭 9:33/54  
－観音平駐車場 13:00(タクシー)  
＝小淵沢駅 13:40/14:36 発特急あづさ 20号(解散)

気持ちよく晴れた土曜の朝、小淵沢駅に集合。リーダーが手配してくれたジャンボタクシーで順調に出発地点の観音平に着く。早速、雲海まで登り開始。展望台では甲府盆地から雲海に浮かぶ富士山までの眺望に思わず歓声。更にシラビソや広葉樹林の中を、押手川の分岐までふうふうと休憩を挟みながら登るが、事前山行の時は雨の中、苦労したとのリーダーの話に納得できる急登である。押手川で眺望を楽しみながら昼食を済ませ、編笠まで後少しの処に、「山頂まで本当にホントにあとちょっと！頑張っ



て、今日の宿泊先の青年小屋に向かう。小屋まですぐ近くなのに、ごつごつした岩だらけで、バランスに苦労しながらそれでも予定より早く小屋に到着。割り当ての部屋は2階の角、小屋では1番の眺めの良い部屋で窓からは、またも富士山が。早速、部屋でビールでの乾杯！夕食は豚汁にアジフライととても美味しい上デザートに地元産の大きな葡萄が。お腹が満たされ消灯を待つまでもなく眠りにつく。夜中、窓から星

がきれいに見えたが、寒くて外に出るのは諦めてまた眠る。翌朝も晴天、手作りのシューマイの朝ごはんに満足して出発。ギボシまでの登りはガレ場と鎖場が続く岩壁で、緊張続きだが、尾根になると見晴らしは素晴らしく横岳・中岳・赤岳、硫黄岳、大きく手前に阿弥陀岳。左に赤岳に続くキレットを眺めて権現岳へ。権現の頂上では一人立つのがやっと。岩にしがみついたの記念写真の後休む間もなく三ツ頭の下りに入る。滑りやすい砂礫を下り登り返すと三ツ頭。ここの展望も素晴らしい！八ヶ岳の峰々を

心ゆくまで眺め、木戸口公園から観音平を目指す。下りは歩き易いが、分かり難く、事前に調べておいてくれたリーダーのお陰で道に迷うことなく予定より早く観音平登山口に着いた。またも手配済みのタクシーに乗り、小淵沢駅に到着、無事帰宅の途に就く。二日間とも好天に恵まれ印象深い山行きとなったが、これも事前準備をしっかりとしてくれたリーダーのお陰。感謝です！それとお世話役さんご苦労様でした。一緒に登った皆様ありがとうございました。

(熊谷 記)

◇1354 歴史の道ハイク⑩ 奈良・柳生街道その2と京都洛北の古刹巡り 係:倉重祐一

期 日 10月1日(日)～4日(水)

参加者 ◎倉重祐一、○和田 香、本島 健、本島 由利子、互 茂子、石黒和男、石黒 由美子、鈴木市子、山岸 修、西川雄一 計10名

費 用 39,900円 (クラブツーリズム利用:東京=京都・新幹線のぞみ、草津宿泊代) 約5,600円 (草津=京都・JR在来性、近鉄京都=奈良、バス代)

コース 1日目 浦和駅集合、浦和 10:03=東京 10:30/12:00=京都 14:19/37 =膳所(ぜぜ) 14:50-義仲寺-琵琶湖-膳所=草津 16:32 -東海道・中山道分岐点-草津本陣跡 16:45-ホテル  
2日目 ホテルロビー集合 7:00-草津 7:37=京都 8:05=近鉄京都 8:22 =大和西大寺 9:08/16=近鉄奈良 9:22=(バス) =邑地(おおち) 仲村行き 9:41=忍辱山(にんにくせん) 10:10 -円成寺 12:00-峠の茶屋 12:20-首切り地藏 12:45-春日大社 14:00 = (バス) =近鉄奈良 15:30=近鉄奈良=大和西大寺=京都 =草津 17:20  
3日目 ホテルロビー集合 7:00、草津 7:37=京都 8:05=(バス) =一条寺下り松町 9:30-金福寺-詩仙堂・丈山寺 10:02-八台神社 -狸谷山不動院-瑞巖山圓光寺-曼殊院門跡 11:00-鷺森神社 -赤山禅院-(昼食)-修学院離宮 13:10/15:00=(バス) =百万遍-16:05 糺の森 16:05-下鴨神社 16:40=(バス) =河原町三条-寺町通(夕食会)  
4日目 ホテルロビー集合 7:00、草津 7:12=山科=(地下鉄)=烏丸御池 -8:10伊右衛門サロン(朝食) 8:10/9:10=(バス)=京大前 -京大総合博物館-吉田神社-聖護院=(バス)=四条河原町-錦 =(バス)=京都駅=京都(のぞみ) 15:05=東京 17:23 解散

1日目 薄曇り 浦和駅に集合。東京駅 クラブツーリズムの集合場所に向け出発。



集合場所で点呼後「のぞみ」に乗車。乗車前にコンビニで購入したビールでさっそく酒盛り。はしゃぎ過ぎたのか？添乗員から静かに！との注意を受けてしまった。そうこうしているうちに、京都に到着。添乗員から帰りの注意事項について説明を受けた後、東海道本線に乗り換えて大津の隣駅膳所（ぜぜ）で下車。義仲寺に向かう。この寺は、木曾義仲、巴御前、松尾芭蕉の墓所あり、敷地内にある「翁堂」の天井に若冲筆の絵が描かれている。松尾芭蕉にちなんで、芭蕉の木が植えてあり、狭いながらも趣のある寺でした。膳所に戻る途中で琵琶湖を見ようということで、ちょっと寄り道。この後草津に入り、東海道・中山道分岐点、草津本陣跡を訪ねホテルへ。ホテル近くの食事処で夕食をとりながら翌日からのスケジュール打合せ後散会。

2日目 曇り後小雨 京都駅で近鉄線に乗り換え奈良に向かう。近鉄奈良駅構内にあるコンビニで昼食を調達してバスで忍辱山（にんにくせん）に向かう。忍辱山から少し戻り、円成寺を参拝。寺は静かな佇まいで、池を挟んで見える山門の中央に石灯籠が見え、一幅の絵の様でした。円成寺から石畳の柳生街道・滝坂の道に足を向ける。雨で濡れた石畳を慎重に下り峠の茶屋を目指す。ここで昼食をとる予定であったが、茶店は休みで雨戸が下りていたため、少し戻りトイレの軒下を借りて昼食タイム。昼食後、首切り地蔵を目指して出発。雨が降っていないければ川沿いにある地獄谷石窟仏を見て首切り地蔵へ回る予定であったが、足場が悪いこともあり直接首切り地蔵に。地蔵は2mを超える大きさで、首のあたりに切られた跡があり、一説には荒木又右衛門が切ったとこと。地蔵を拜んでから石畳を更に進むと、岩に刻んだ観音様（朝日観音）が進行方向上部に見え、この観音様を拜んだところ、ご利益があったのか突如観音様が降臨され皆あ然とした。この滝坂の



道は、濡れていなければ歩きやすい道と思われるが、親切心で石畳にしたため、かえ



って歩きにくくメンバーから「小さな親切、大きな迷惑」の声が聞こえた道だった。滝坂の道を下り切、春日大社の境内を抜け、再び近鉄奈良～京都～草津の経路でホテル戻った。その昔、滝坂の道を宮本武蔵をはじめ多くの武芸者が柳生の里を、あるいは興福寺宝蔵院を目指したと思うとその当時にタイムスリップした気になった。

3日目 薄曇り 京都駅前広場で、リーダーから市バスの運行系統図を見ながら、今日の行動予定を教えてもらい、バスの日乗車券を受け取り、一路一条寺下り松町に向け出発。その昔宮本武蔵と吉岡道場門弟が決闘をした所的一条寺下り松も、代替わりして今は4代目とのこと。ここから金福寺を経て詩仙堂丈山寺へ。詩仙堂では、狩野探幽作の中国（漢・晋・唐・宋）の詩家36人の肖像画を見学。丈山その人は、

背が高い人であったが、あえて天井、鴨居を低くし、こうべを垂れるようにしたとのこと。ここから曼殊院門跡に向かい、中を見学。リーダーから門跡寺院と通常の寺院の違いについて説明がり納得。曼殊院を後にして、鷲森神社～赤山禅院と進み修学院離宮に到着。到着したとき13:30からの見学申し込み受付を始めたところで、さっそく申し込み。13:10開門とのこと、リーダーが計画していたにしん蕎麦の店に急ぎ急行。おいしい蕎麦を食べ再び離宮に戻り、説明者の案内で1時間半かけて下離宮、中離宮、上離宮を回覧見学。めったに入れない離宮の中を見ることができ、ラッキーでした。この日は更に百万遍に回り、糺の森、下鴨神社に行き参拝。夕食はリーダーが予約しておいた三条寺町通りにある京料理の店で、お疲れさん会。松茸料理を堪能。

4日目 薄曇り 最終日は予約してあった「伊右衛門サロン京都」の朝食からスタ

ート。食后市バスで京都大学に向かう。京大総合博物館に入り、京大の歴史や旧制高校から旧帝国大学へ移行した歴史など勉強。また、リーダーからこの博物館のある建物の耐震化工事をした時の話を聞きビックリ。京大を出て隣にある吉田神社を参拝。この神社は859年に春日大社の四神を勧請したとのこと。参拝後、聖護院を目指し、途中八ツ橋の店に寄り、蕎麦屋で軽く昼食を取って再びバスに乗り四条河原町へ。蛸薬師参拝し、各自願い事を祈願してバスで京都駅に向かった。京都駅発15:05の「のぞみ」で東京駅に17:23到着。車中は相変わらず酒盛りで時間が過ぎるのを忘れた、旅でした。今回の歴史の旅は、濃密な時間を過ごせ、足を向けることの少ない場所を歩けたこと、京都市バスの利用方法などを知ることができ、リーダーの企画に感謝。全員満足の行程でした。

(山岸 記)

◇1355 大菩薩連嶺・笹子雁ヶ腹摺山 中止

◇S-72 三国・谷川連峰縦走 中止

◇1356 秩父・山名板取付 大ドッケ、大平山、七跳山 中止

◇S-73 日光・霧降高原隠れ三滝巡り 係:青柳茂樹

期 日 10月11日(水)

参加者 ◎青柳茂樹、○松本文男、石黒 由美子、益田光男、笠井正二、鈴木市子、荒井百合、長島静江、渡辺啓子、斉藤悦子、今福孝代、広川ふじ子 計12名

費用 約4,000円(電車、バス代)

コース 大宮7:27=栗橋7:55/東武栗橋8:04=東武日光9:25-JR日光駅(バス)9:37  
=霧降高原バス停10:05/15-合柄橋11:30-大山12:15/40(昼食)  
-マックラ滝14:00-玉簾滝14:32-丁字滝14:50-霧降の滝バス停15:50/58  
=東武日光駅16:10(解散)/16:28=東武栗橋18:08/JR栗橋18:21=大宮18:50

前日、日光竜頭の滝が紅葉を迎えたニュースを見たことで期待をふくらませての出

発。霧降高原バス停に向かう車窓には色づいた木々が見え、途中なんと道路に鹿がお



出迎え。標高が上がるにつれて霧が出てきた。高原のレストハウス内の案内人が、「今日は一日霧が晴れることはないでしょうね」との事。少し気落ちしながらも今回のコース最高点である出発地（1,329m）から霧の中を下り始めると間もなく小雨が降り始める。クマザサの繁みの間を縫って進むコースにはカラマツやナラ、ホオノキなどが散在し、一部色づいた木々が目を楽しませる。時折リーダーが立ち止まっては木々の種類や露出した地層の成り立ちなどを説明してくれる。コース脇にキノコを見つけるとはあちこちから歓声が上がった。1時間ほど歩くと合柄橋へ。手前で「戊辰の道」と合流。この道は戊辰戦争の際、会津軍が山越え退却したとの事。合柄橋は普段は水のない岩場で足元が悪く、ここからは大山山頂に向け牧場内を登る。（牧場入口の柵は人一人がやっと通過できる程の幅で、



少し心配（？）した人も・・・）この坂からは天気良ければ周囲の山並みが見渡せるのにとリーダーが残念そう。12時15分、大山山頂に到着、あずまやで昼食。山頂も霧の中で眺望もなかったがしばしの休息をとってまた下り開始。コース脇には一本のリンドウが忘れられたようにひっそりと咲



いていた。そして一旦牧場内の舗装道路に出る。雨と苔で路面が滑るため慎重に歩く。ここで、リーダーからの提案で、一部コースを変更。悪い足元と眺望が見込めないことなどから「猫の平」を省略することになった。14時、本日の目的の一つ、マックラ滝へ。水量の多い渓谷の対岸へ角材の橋を慎重に渡る。樹齢600年といわれるクルミの大木越しに見る30メートルの落差の滝は水しぶきが豪快だった。続いて玉簾の滝へ。なだらかな斜面を滑り落ちる滝を見下ろす観瀑台で記念撮影。そして、最後の滝、丁字滝へ。滝へは岩場を登り下りし、丸太橋も渡らなければならなかったが、丁の字のよう（に見える？）滝の姿に感嘆したひと時だった。時間の都合で霧降の滝はカットして霧降の滝バス停へ。16時10分東武日光駅で解散となった。帰途の車内で参加者の一人の衣服に血痕を発見?! 蛭のようだ。大事なかったが、車内は大騒ぎ。よく見ると座席の下に何やらうごめくものが・・・!! 数名が靴底などに付けたまま帰ってしまったようで、全員で靴底掃除をするという事態になってしまった。ともあれ、天気がいまひとつだった山行にあってちょっと愉快的なフィナーレであった。

（笠井 記）

◇1357 信州 佐久・美ヶ原～独鈷山 係:浅田良一

期 日 10月11日（火）～12日（水） 晴れのち曇り

参加者 ◎浅田良一、○染谷久士、互 茂子、松田昭子、品野 千草子 計5名

費用 約 21,000 円 (ジパング使用 18,000 円、浦和起点)  
 コース 1 日目 大宮駅 6:54 (はくたか 55 自由席) = 上田 7:53 = 送迎車 (松屋旅館)  
 = 美ヶ原高原美術館 9:10 - 牛伏山 - 美し野塔 - 塩くれ場 - 王ヶ頭  
 - 王ヶ鼻展望台 12:00 (昼食) - 王ヶ頭 - 塩くれ場 - 焼山沢コース  
 - 焼山の滝 - 登山口 17:00 = 送迎車 = 松屋旅館着 17:40 (泊)  
 2 日目 宿 7:30 出発 (送迎車) = 宮沢登山口 7:45 - 独鈷山山頂 (1266m)  
 - 中禅寺 12:30 (昼食) - シャトルバス = 塩田町駅 - 別所温泉  
 - 散策 安楽寺・北向観音 - 別所温泉駅  
 = 上田駅/新幹線あさま = 大宮 17:46

1 日目 大宮駅から新幹線で、リーダーの良き判断で1日前倒して美しが原へ向かいます。宿のご主人の車で美ヶ原高原美術館へ。標高 2000m にある野外彫刻美術館着ユニークなアートあり愛のモニュメントあり巨大アート作品が沢山約 4 万坪の敷地と。好天で爽やか、気持ちが弾みます。美術作品と大自然を両方味わい 牛伏山 (1990) から 美し野塔へ。空を見上げるといろいろな表情や可愛らしい雲。秋の空美しい!! 草原では 牛たちがそれぞれに寝転んだりじ〜っと見つめられたりお食事中と。私たちも小休憩して 記念写真。塩くれ場から王が頭 (2034m) へここが最高峰。電波塔群が見えて、美ヶ原の馴染みの景観、アルプスの山々富士山みながら王が鼻へ。2008m の王が鼻展望台で昼食です。360 度見渡せて雲海の中に・・・



向こうに・・・と、超絶景を堪能。塩くれ場へ戻り美ヶ原牧場の横から (牧場内を牛さんのまじかをおそるおそる歩き、逆へちょっと間違えましたが、みんなの笑顔で解決) 焼山沢コースへ美しい渓谷でも足元みながら緊張の連続、足の疲れを感じないほどに。17時に駐車場に無事下山、宿の送迎車の迎えをえて下山の話でいつの間にか宿に到着。良い温泉、美味しいお酒、山菜の美味しいお夕食でした。

2 日目 霊泉寺温泉宿 4 軒と・・・おいしい空気と鳥のさえずり静かなたずまいの温泉郷 松屋旅館で前日の疲れを癒して、また宿の送迎車で登山口まで送って頂きます。昼食のお弁当に大きなリンゴ付きで、休憩の都度かじりながら・・・道標十二支の動物たちが小な小屋から顔を出して案内してくれます。低山ながら変化のある登りがいのある山リスがクルミを割ってたべた後、猪かな?? と土を掘った後ありで足元注意で頂上です。さほど広くはなく、くもり





で展望は残念ながらです。下山はロープや木々をたよりに時々やさしい風に吹かれながら黄色の多い紅葉を楽しみ中禅寺へ無事下山。シャトルバスを待ちながら昼食美味しいです。バスから上田電鉄へ乗り換えて、別所温泉で安楽寺や1290年代建立の国宝八角三十塔をみてまわります。上田駅へと... 新幹線で大宮着ほぼ予定時間です。2

日間登山あり寄り道で観光あり楽しい会話ありリーダーの浅田さん色々有難うございました。同行の皆さんお世話になりました。ありがとうございました。楽しい山行でした。

(品野 記)

◇1358 会津・大白森山 係:清水 博

期 日 10月14日(土) 午前中雨、午後曇り少し晴れ  
参加者 ◎清水 博、○黒田拓司、益田光男、西川雄二、野田 やよい 計5名  
費用 3,000円(マイカー、高速料金、ガソリン代)  
コース 大宮駅前 6:30=東北道 白河 IC 8:48=甲子トンネル登山口 9:20/36  
-甲子峠 12:06-大白森山頂 12:56/13:20-甲子トンネル登山口 15:56  
=岩槻 IC 18:10=大宮公園 18:30 解散

降り続く雨の中をリーダーの運転する車で、大宮を出発。予報通り途中から雨が上がることを期待したが、なかなか降りやまず、とうとう登山口に到着。すぐに、雨を避ける場所がないので、甲子トンネルの中で、レインウェアを着用。雨がひどくなれば、直ぐに撤退を条件にトンネル手前の右にある登山口より出発。それでも、1時間位登ると、雨に煙る紅葉が目の前に広がり俄然元気になる。甲子峠までもうすぐ、頑張れ！甲子峠につくと小降りになるが、ここからは、直登。しかも山頂直下は、岩場が出現、岩角をつかんだり、ロープをたよったりして、雨後のすべりやすい岩を悪戦

苦闘。汗もびっしょりかき、しかし、何とか全員1時前に大白森山山頂に到達。ここで、昼食と記念撮影、小さな虫がいっぱい飛んでいてゆっくりできずすぐ下山。下りは、スムーズに進



み、4時前に登山口へ。高速も渋滞なく18:10には、岩槻IC。下山講は、リーダーが行きつけの大宮公園近くのおいしい「小山屋」といううどん屋で、楽しく祝杯をかわす。紅葉の海を満喫でき、充実した一日をいただいたリーダーとメンバー3人に感謝しながら報告書を書いています。

(黒田 記)



◇1359 奥多摩・戸倉三山 11月19日(日)に延期



電話/FAX : 0280-48-4286 編集担当 武田建治

浦和支部ホームページアドレス

<http://shinhaiurawa.sakura.ne.jp/> 「新ハイ浦和」で検索できます。  
ホームページ担当メールアドレス: nakagiriati@gmail.com HP 担当 中桐秀明